

平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ブランジスタ

コード番号 6176 URL <http://www.brangista.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 恵了

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石原 卓

TEL 03-6415-1183

四半期報告書提出予定日 平成28年5月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第2四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	1,299	—	214	—	214	—	146	—
27年9月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年9月期第2四半期 145百万円 (—%) 27年9月期第2四半期 100百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年9月期第2四半期	10.58	10.03
27年9月期第2四半期	—	—

(注) 平成28年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年9月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第2四半期	2,997	2,728	89.2
27年9月期	—	—	—

(参考) 自己資本 28年9月期第2四半期 2,673百万円 27年9月期 100百万円

(注) 平成28年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年9月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年9月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,800	—	500	—	500	—	300	—	21.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結子会社設立に伴い、平成28年9月期第1四半期より連結決算へ移行したため、連結業績予想を記載しております。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期2Q	13,927,300 株	27年9月期	13,720,000 株
② 期末自己株式数	28年9月期2Q	— 株	27年9月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期2Q	13,890,050 株	27年9月期2Q	— 株

(注) 平成28年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年9月期第2四半期における期中平均株式数(四半期累計)は記載していません。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、原油価格のさらなる下落や米国経済の先行きに対する懸念に加え、新興国を中心とする海外経済の不透明感の強まりを受け、国内市場は不安定な展開が続いております。

当社グループを取り巻くインターネット広告市場は、平成26年に初めて1兆円を突破し、平成27年は1兆1,594億円(前年比110.2%)と引き続き増加傾向にあり、2年連続で2桁成長を遂げ、日本の総広告費を牽引しております(注1)。

このような状況のもと、当社グループは「インターネットを主とした企業プロモーション支援事業」として、既存事業の業容を拡大すると同時に、新たなサービスを積極的に開始することや、クライアント企業に合わせた様々なプロモーション支援サービスを提供することで、より一層の成長を目指しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、電子雑誌業務では、新たな電子雑誌の創刊や、電子雑誌の制作受託案件の増加により広告掲載売上及び制作受託売上が好調に推移いたしました。ソリューション業務では、横浜ワールドポーターズの公式アプリの開発・配信を行ったことや、(株)幻冬舎の公式キュレーションサイト(注2)「Spark GINGER(スパークジンジャー)」の技術提供・運営を行うなど、様々なクライアント企業へ幅広く各種ソリューションサービスを提供し、業務受託売上が好調に推移いたしました。

そのほか、これまでにない斬新なオンライン・スマホゲームを展開するため、平成27年10月27日に当社連結子会社として、(株)ブランジスタゲームを設立いたしました。これにより、平成28年9月期第1四半期より実績については連結で記載しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高1,299,456千円、営業利益214,227千円、経常利益214,254千円、親会社株主に帰属する四半期純利益146,895千円となりました。

なお、当社グループは「インターネットを主とした企業プロモーション支援事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注1) 株式会社電通「2015年 日本の広告費」参考。

(注2) キュレーションとは、情報のあるテーマに基づいて収集し、それ自体にコンテンツとしての価値を持たせて共有すること。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は2,997,659千円となりました。当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,870,365千円となりました。主な内訳は現金及び預金1,550,273千円、売掛金1,331,137千円であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は127,294千円となりました。主な内訳は無形固定資産64,561千円、投資その他の資産46,447千円であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は269,023千円となりました。主な内訳は未払法人税等73,974千円、買掛金72,346千円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は2,728,636千円となりました。主な内訳は資本剰余金1,162,173千円、利益剰余金1,095,404千円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は1,550,273千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは49,813千円の支出となりました。これは主に、税引前四半期純利益214,254千円の計上による増加があったものの、法人税等の支払額122,086千円、売上債権の増加107,398千円による減少があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは30,309千円の支出となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出13,251千円、無形固定資産の取得による支出10,760千円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは187,386千円の収入となりました。これは主に、新株予約権の行使に伴う株式の発行による収入130,397千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、平成27年10月27日に連結子会社として(株)ブランジスタゲームを設立したことに伴い、平成28年9月期第1四半期より連結決算へ移行したため、連結業績予想を記載しておりますが、現段階では子会社設立による業績に与える影響は不明確であるため、平成27年11月10日公表の当社個別の業績予想を連結業績予想として据え置いております。

今後、(株)ブランジスタゲームの動向によっては、当社の業績に影響を与える可能性がありますので、影響がわかり次第、適宜開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、(株)ブランジスタゲームを設立したため、連結子会社を含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成28年3月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,550,273
売掛金	1,331,137
前払費用	35,729
繰延税金資産	33,663
その他	5,485
貸倒引当金	△85,924
流動資産合計	2,870,365
固定資産	
有形固定資産	16,286
無形固定資産	
その他	64,561
無形固定資産合計	64,561
投資その他の資産	46,447
固定資産合計	127,294
資産合計	2,997,659
負債の部	
流動負債	
買掛金	72,346
未払金	60,076
未払法人税等	73,974
前受金	33,266
預り金	4,223
その他	25,135
流動負債合計	269,023
負債合計	269,023
純資産の部	
株主資本	
資本金	415,712
資本剰余金	1,162,173
利益剰余金	1,095,404
株主資本合計	2,673,290
新株予約権	989
非支配株主持分	54,356
純資産合計	2,728,636
負債純資産合計	2,997,659

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	1,299,456
売上原価	412,512
売上総利益	886,943
販売費及び一般管理費	672,716
営業利益	214,227
営業外収益	
転籍関連収入	714
その他	171
営業外収益合計	885
営業外費用	
転籍関連支出	859
営業外費用合計	859
経常利益	214,254
税金等調整前四半期純利益	214,254
法人税、住民税及び事業税	58,353
法人税等調整額	9,998
法人税等合計	68,351
四半期純利益	145,902
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△993
親会社株主に帰属する四半期純利益	146,895

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)	
当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	
四半期純利益	145,902
四半期包括利益	145,902
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	146,895
非支配株主に係る四半期包括利益	△993

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成27年10月1日
至平成28年3月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	214,254
減価償却費及びその他の償却費	16,006
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14,842
受取利息	△143
売上債権の増減額(△は増加)	△107,398
仕入債務の増減額(△は減少)	5,164
前受金の増減額(△は減少)	△6,250
未払金の増減額(△は減少)	273
預り金の増減額(△は減少)	△1,359
その他	△33,573
小計	72,129
利息の受取額	143
法人税等の支払額	△122,086
営業活動によるキャッシュ・フロー	△49,813
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△6,298
無形固定資産の取得による支出	△10,760
敷金及び保証金の差入による支出	△13,251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,309
財務活動によるキャッシュ・フロー	
新株予約権の発行による収入	989
株式の発行による収入	130,397
非支配株主からの払込みによる収入	56,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	187,386
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	107,263
現金及び現金同等物の期首残高	1,443,010
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,550,273

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)

当社グループは、「インターネットを主とした企業プロモーション支援事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。